

東日本大震災時の防災情報通信の役割と 対応についての報告会を開催します

1. 概要

東日本大震災において、国土交通省の構築している防災情報通信の果たした役割とその対応をとおして見えてきた問題点・課題等について、情報通信分野に携わり現地で実際に災害対応にあたった東北地方整備局職員からの報告会を開催します。

2. 報告会の日時等

○日 時：平成24年3月15日（木）10：00～12：00

○場 所：高松サンポート合同庁舎13階 災害対策室

○報告者：鈴木 弘二（すずき ひろじ）
国土交通省 東北地方整備局 企画部 情報通信技術課長

○報告内容：東日本大震災の対応について

- ①発災直後から1ヶ月間程度の対応状況について
- ②土木学会・電気学会 東日本大震災（第三次総合調査団）への説明概要など
- ③その他（東日本大震災における電気通信施設施設の問題・課題など）

○取材要領：取材傍聴可。一般傍聴は予定しておりません。

平成24年3月13日

問い合わせ先

国土交通省四国地方整備局 企画部 情報通信技術課

課 長 近藤 登（内線3351）

◎課長補佐 傍士 雅仁（内線3352） ◎：主な問い合わせ先

TEL（087）851-8061（代表）

（087）811-8313（ダイヤルイン）

東日本大震災での情報通信班の対応状況

東北地方整備局 災害対策室での対応状況



被災現場からの映像伝送（新北上川河口右岸）



衛星通信車による自治体支援（石巻市雄勝支所）



仮設発電機による電源復旧（東北技術事務所）

